

第403回鳥取海区漁業調整委員会議事録

- 1 日時 令和6年10月31日（木）午前10時55分から午前11時20分まで
- 2 場所 ホテルセントパレス倉吉 2F ウィンザー・サウス
- 3 出席者 委員 : 板倉委員、佐々木委員、灘本委員、寺田委員、井本委員、近廻委員
永田委員（山根委員、朝日田委員、浜尾委員欠席）
鳥取県：水産振興局 鈴木局長
境港水産事務所 高橋技師
事務局：氏事務局長（県漁業調整課課長兼任）
清家次長（県漁業調整課課長補佐兼任）
太田書記（県漁業調整課課長補佐兼任）
本田書記（県漁業調整課係長兼任）
有田書記（県漁業調整課主事兼任）

4 傍聴者 0名

5 議事

- (1) 鳥取県漁業調整規則の一部改正について（諮問）
- (2) その他
 - ・全国海区漁業調整委員会連合会日本海ブロック会議提出資料について（報告）

<議事経過及び結果について>

事務局長による開会の宣言、会長による挨拶の後、会長が議事録署名人として、灘本委員及び井本委員を指名した。

議事1 鳥取県漁業調整規則の一部改正について（諮問）

〔改正に異議ない旨決議された。〕

鈴木局長による諮問文読み上げの後、本田係長が資料1に沿って説明した。

[板倉会長]

ありがとうございます。皆さんの方で何かありますでしょうか。

御意見や御質問、ないでしょうか。

[各委員]

なし。

[板倉会長]

それではないようですので、議題1の諮問については、原案のとおり改正することに異議なしということで、事務局の方でよろしくお願いします。

議事 2 全国海区漁業調整委員会連合会日本海ブロック会議提出資料について（報告）

有田書記が資料 2 に沿って報告した。

〔板倉会長〕

ありがとうございました。皆さんの方で何か御質問等ないでしょうか。

〔各委員〕

なし。

〔板倉会長〕

いいでしょうか。

では、この意見書で資料として提出したいと思いますのでよろしくお願いします。

その他ということで、事務局の方で何かありますか。

〔氏事務局長〕

次回の開催について。

〔本田書記〕

それでは、今週とそれから先週と度々の委員会の開催の方ありがとうございました。またちょっと次回のお話もさせていただかないといけないんですけども、1月から管理期間が始まりますTAC魚種ですね、漁獲可能量を設定している魚種がマアジとカタクチイワシとありまして、これについて知事管理漁獲量を設定する必要があります。それとですね、来年の1月1日からマダイの方もTAC魚種の方に追加になります。具体的には、次の委員会で御説明をさせていただきますが、マダイについても、全国的に見れば、本県の漁獲量というのはそんなに多くないということもありまして、マアジ等と同じように現行水準、数量の配分はなく、漁獲量を報告する義務はあるのですが、数量管理までは求めないという、おそらく、そういうような管理になると思いますが、マダイの方も資源管理対象魚種に追加されますので、県の資源管理方針の方の一部改正とそれから知事管理漁獲量の設定について、今のところ議題として予定しておりますので、また皆さまの方にお集まりいただいて御審議いただければと思いますので、よろしく願いいたします。

今後のTAC魚種の流れですけれども、さらにブリの方も追加される流れです。ブリの方は、来年の4月1日を予定していますので、またその前の3月くらいにブリがどういう風に資源管理対象魚種として入ってくるのかっていうところについては、お知らせできるのではないかなという風に思っております。

12月のおそらく上旬でまた日程調整をさせていただきたいと思いますので、ちょっとあの回数の方多くなっておりますけれども、よろしく願いいたします。

〔灘本委員〕

今、TACに入ってるのはアジ、サバ、イワシ。で、今後、ブリが入ってタイ。

〔氏事務局長〕

沿岸で関係するのはそのくらいです。沖合とかだとスルメイカ等。

〔灘本委員〕

サワラとかはまだ入ってこないですか。

[氏事務局長]

サワラはまだですね。まだ協議が終わってないと言いますか、なかなか、サワラも結構早く上がってくるかなと思っていたんですけども、どうもちょっと遅れているみたいなので、もう少しばらかかると思います。本県の方も漁獲量が段々落ちてきているので、ひょっとすると数量管理からは外れるかもしれないなと思っています。

[板倉会長]

よろしいでしょうか。

では、議事を終わります。

[氏事務局長]

では、以上をもちまして、委員会の方は終わらせていただきます。どうもありがとうございました。

この議事録の真実を記するため、議長及び議事録署名人をして署名押印させる。

令和6年10月31日

議長会長

署名委員

署名委員